SATO BARCODE PRINTER *PT200e/PT408e/PT412e* プリンタドライバ説明書 2008年10月22日 第6版

## 目



はじめに.		1
1. プリ	リンタドライバ	2
1.1.	プリンタドライバについて	2
1. 2.	Windows Vista での印刷設定起動時の注意点	2
1. 3.	バージョン表示	5
1.4.	用紙	6
1.5.	TrueType フォント	8
1. 6.	動作モード	10
1 7	デバイスの設定	11
1.8	クリエイトフォント	12
1.0.	フーティリティ	15
1.0.	ー / / / / / / / · · · · · · · · · · · ·	16
1.10.	1 サトー専田ポートの追加毛順	16
1.10.	1. ット 寺市ホートの道加子順	10
1.10. 2	2. ットー 今 用 小一 ト 設 足 于 順	19
2. 1-	ンパドーク起動子順	22
2.1.	- プリンググニュー回面	22
2.2. 0.2	- プリングドリイバ回面	20
2. J.	- フリフダド J1 ハの1 フスドールガ法選択画面	24
3. 1-	ノストール于順	25
0.1. 2.2	- クリンスト クイバ インスト ル画面	20
ა. <u>८</u> . ეე		21
ა.ა.		20
ა.ა. I ი ი ი		ZŎ
ა.ა. Z	2. SAIU UUM ホート選択回面	ZŎ
3.3.3	5. SAIU LAN ホート登録画面	29
3.3.4	A. SAIO USB ポート登録画面	30
3.4.	インストールの終了画面	31
3. 5.	特殊設定画面	32
4. アン	ンインストール手順	33
4.1.	アンインストール画面	33
4. 2.	アンインストール プリンタ選択画面	34
4.3.	アンインストール 終了画面	35
5. 注意	意事項	36
5.1.	インストール起動時のエラーメッセージ	36
5.2.	アンインストール時のポート共有メッセージ	37

はじめに

本書で説明しているプリンタドライバ画面は、特に断りがない限りPT408eを使用しています。 そのため、実際にお使いになるプリンタ機種によっては、画面構成が異なる場合がありますので、 ご了承ください。

また、本書のプリンタドライバ、インストールに関連する画面は、Windows Vista を使用して います。Windows2000/XP/Server2003/Server2008 では画面構成が異なる場合がありますので、ご 了承ください。

※1 プリンタドライバは全て、32bit版になります。64bit版は未対応です。

※2 画面の解像度は 1024x768 ピクセル以上を推奨します。それ以下の場合一部表示されない場合があ ります。

1

#### 1. プリンタドライバ

#### 1.1. プリンタドライバについて

Windows2000/XP/Server2003/Vista/Server2008 用 PT408e のプリンタドライバは、「印刷設定(<u>1</u>)」として、独自に「プリンタ」、「用紙」、「動作モード」、「デバイスの設定」、「クリエイトフォント」、「ユーティリティ」、「TrueType フォント」の7個のタブを所有しており、各タブにおいて様々な設定が可能です。

#### 1.2. Windows Vista での印刷設定起動時の注意点

Windows Vista で「印刷設定(<u>1</u>)」を設定するためには、<u>管理者権限</u>にて行う必要があります。管理者権限以外で設定値の変更、またはプリンタポートの追加などの処理を行っても、エラー画面が 表示され、反映されません。指定の方法は、「プリンタ」フォルダの中にある、PT408e プリンタを 選択し、「ファイル(<u>F</u>)」⇒「管理者として実行(A)」⇒「プロパティ(R)」と選択するか、図 1.2.1 のように PT408e 選択⇒右クリック⇒「管理者として実行(A)」⇒「プロパティ(R)」と選択します。

Windows Vista 以外の 0S の場合は「印刷設定(<u>1</u>)」を設定する為には、図 1.2.2 に示すように「プリンタ」フォルダの中にある、PT408e プリンタを選択し、「プリンタ(<u>P</u>)」->「印刷設定(<u>F</u>)」メニューを選択するか、右クリックして「印刷設定(<u>T</u>)」メニューを選択します。

注意1)「印刷設定」で設定可能な項目には、「プリンタ設定ツール」で設定可能な項目と重複 するものがありますが、プリンタドライバを使用して印字を行う場合は「印刷設定」での 指定が有効となります。またアプリケーションソフトの印刷ダイアログから呼び出すプロ パティでは、一時的な設定変更を目的としており、機能も限定されています。



管理者権限が必要です。従って、図1.2.1のように
 「SATO PT408e」を右クリック⇒「管理者として実行(A)」
 ⇒「プロパティ(R)」と選択し、プリンタプロパティの「全般」
 タブの「印刷設定(1)」から設定します。
 管理者権限以外では各種設定値の変更は一切行なえません。



図 1.2.2.「プリンタフォルダ」画面 Windows 2000/XP/Server2003/Server2008 の場合

SATO PT408e 新(L). これ(Q): SATO PT408e 脳能 ごいいえ 科切打可能な用紙:: 両面 いいえ Standard Label 111 x 182 mm 大キネス止め いいえ Standard Label 111 x 182 mm 東京 不明 最高解像度: 203 dpi	100				10100-000-00000		
新(L). こハ(G): 新位 かいえ NUH可能な用紙: 西面 いいえ Standard Label 111 x 182 mm 素子ネス止め いたえ フリーサイズ 建度: 不明 最高解像度: 203 dpi	SA	SATO	PT408e				
2/N(Q): SATO PT408e 総 型 (V)え 刊川打可能な开始: 町面 (V)え Standard Label 111 x 182 mm たチキス止め (V)ス Standard Label 111 x 182 mm たチャス止め (V)ス 思い、 東京 不明 最高解像度: 203 dpi	所(上).	1					1
FMCO: SATD PT408e 単能 D: (以)え 利切打可能な用紙: 可面: (以)え Starderd Label 111 x 182 mm たチネス止め (以)え フリーサイズ 慶院 不明 最高解像度: 203 dpi =	C7H( <u>G</u> ):	-					
「八①」 SATD PT408e 指能 ご いいえ 利川村可能な用紙: 両面 いいえ Standard Label 111 x 182 mm 本 大キス上 か いいえ フリーサイズ 建度: 不8月 最高解像度: 203 dpi =							
FU(Q): SATD PT408e #能 D: (V()え 刊川町能な用紙: 町面: (V()え Standerd Label 111 x 182 mm 本大キス上か (V()え フリーサイズ 唐高解像度: 203 dpi = 印刷設定(D テストページの印刷(T)							
HILE でしていえ 利川町可能な井浜: 両面 いいえ Standard Label 111 x 182 mm たチキス止め いいえ フリーサイズ 健康: 不明 最高解体度: 203 dpi =	FJL( <u>O</u> ) <sup>.</sup> 8444	SATO	PT408e				
両面: (V.)た Standard Label 111 x 182 mm アリーサイズ まチューか (V.)た アリーサイズ 建度: 不可用 最高解像度: 203 dpi    印刷設定(D テスト ページの印刷(T)	素配 色:いいえ			利用	「能な用紙:		
電気 イベガ 最高解像度: 203 dpi	両面: いいえ ホチキス止め 油肉: 不明			Stariu 79	land Label 1 サイズ	11 x 182 mr	n 🔺
印刷設定(D テストページの印刷(T)	最高解像腐	: 203 dr	ui.				-
				Co Bull & cto /s			acaBi(m)
				日44月18文定()	/	771-20	/(0月10月(1)

図 1.2.3	「プロパティ」	<u>の「全般タブ」画面</u>

Windows 2000/XP/Server2003/Vista/Server2008の場合

SATO PT408e 印刷設定
プリンタ 用紙 動作モード デバイスの設定 クリエイトフォント ユーティリティ TrueTypeフォント
lapin Printer Driver
Printer Driver Version Information
lapin(PT408e) Printer Driver for Windows2000/XP/Server2003/Vista/Server2008 (Version 0.00)
Copyright(C) 2007-2008 SATO Corporation All Right Reserved
OK         キャンセル         道用(A)

<u>図 1.2.4 「印刷設定」画面</u> Windows 2000/XP/Server2003/Vista/Server2008 の場合

※Versionの表示が0.00になっておりますが、実際に表示した際は対応した Versionが表示されます。

「バージョン情報」タブをクリックすることで、プリンタドライバのバージョンを表示します。

40	共有	ポート ま	新聞学 色の	)管理 セキュリティ	2059日	
	1	1.00.7.15				
		150				
	la	nin				
	m			1-		
			A.		and de	
	a	Print	er		J	
	2	1 1111				
				0	100	
		Dri	vor	-		
		DI	vei			
Prin	ter Drive	er Version Ir	ndormation			
Prin	ter Drive	er Version le	ndormation		202 0X-1- /00000	
Prin Ispii (Ve	ter Drive a(PT408 rzion 0.0	er Version b e) Printer D 0)	ndormstion Driver for Windo	vs2000/XP/Server2	003/Vizta/Server2008	
Prin Ispii (Ve Cop	ter Drive a(PT408 rrion 0.0 yright(C	er Version Ir e) Printer D 0) ) 2007–2001	ndormation briver for Windo 8 SATO Corpo	uuz2000/XP/Serves2 ration All Right Reset	003/Vizta/Server2008 rved	
Prin Ispii (Ve Cop	ter Drive a(PT408 rzion 0.0 syright(C	er Version k e) Printer D 0) ) 2007–2009	ndomistion Iniver for Windo 8 SATO Corps	uvz2000/XP/Serves2 nation All Right Reset	003/Vizta/Servet2008 rved	
Prin lapi (Ve Cop	ter Drive a(PT408 rrion 0.0 yright(C	er Version, k e) Printer D 0) ) 2007–2001	ndcamstion Vriver for Windo 8 SATO Corpo	uw2000/XP/Server2 nation All Right Reser	003/Vietu/Server2008 rved	

図 1.3.1. 「バージョン情報」 画面

PT408e/412e Windows 2000/XP/Server2003/Vista/Server2008 の場合



図 1.3.3.「バージョン情報」画面

PT200e Windows 2000/XP/Server2003/Vista/Server2008の場合

※Version の表示が 0.00 になっておりますが、実際に表示した際は対応した Version が表示されます。

#### 1.4. 用紙

図1.4.1に「用紙」画面を示します。ここでは使用する用紙に関する各種設定を行います。



図 1.4.2. 「用紙登録」 画面

リーサイズ用紙編集		×	設定内容は図 1.4.2 と同様です。
用紙名: フリーサイズ 濃度指定 A ▼ 1 2 3 淡 ■ ■ ↓	4 5 <u>,</u> 濃 設定個所	OK           キャンセル           データ参照	- (14)各設定値を登録済みの用紙から 参照します。 かいかすることによ
<ul> <li>● mm</li> <li>● inch</li> <li>各種サイズ設定</li> <li>用紙サイズ: 幅</li> <li>目10</li> <li>長さ</li> <li>1820</li> <li>テバル間キャッパ: 30</li> </ul>	Î		り、図 1.4.4 に示す画面が表示されます。
	服送 方向 全体図表示		
説明 ここにマウスカーソルのある 入力項目についての説明が表	示されます。		

図 1.4.3. 「フリーサイズ用紙編集」画面

	参照用紙選択	X
(15)設定値を参照する用紙を選択します。——	用紙選択 Standard Label 111 x 182 mm ▼	ОК ++>tu

図 1.4.4.「参照用紙選択」画面

#### 1.5. TrueType フォント

図 1.5.1 に「TrueType フォント」画面を示します。「TrueType フォント名」にはプリンタに 内蔵している TrueType フォントが表示されます。

-TrueTypeフ <del>ォ</del> CG Times CG Triumv	ント名 rirate
	「詳細設定

図 1.5.1.「TrueType フォント」 画面

※プリンタ内蔵の TrueType フォントが PC 側にもインストールされている必要があります。 2 種の TrueType フォント「CG Times」および「CG Triumvirate」は、プリンタドライバ のインストール時に PC にインストールされます。 図 1.5.1 に示すシート内の「TrueType フォント名」に表示されているフォントを選択し、「詳細 設定」ボタンを選択することにより、図 1.5.2 に示す「TrueType フォント詳細設定」ダイアログが 表示されます。ここでは選択した TrueType フォントに対して以下の設定を行うことができます。

登録フォント名 フォント種別	G Times		
<u>。 レジデ</u>	ントフォントコマンド	◎ ビットイメ・	ージコマンド
連番設定 ⑦ 有効 ④ 無効	モード 〇 16進モード ④ 10進モード	同一発行枚数 増減値 連番有効桁数 下位無効桁数	
		OK	<u>++&gt;&gt;tu</u>

図 1.5.2.「TrueType フォント詳細設定」 ダイアログ

①フォント種別

レジデントフォントコマンドとして出力するのかビットイメージコマンドとして出力する のかを指定します。

②連番設定

選択した TrueType フォントに連番機能を設定することができます。この機能は「クリエイトフォント」画面における「装飾フォント」の「連番設定」機能と同様です。

「フォント種別」において「ビットイメージコマンド」を指定した場合には連番設定項目は マスク表示され設定不可になります。

#### 1.6. 動作モード

図1.6に「動作モード」画面を示します。ここでは以下の設定を行います。



図 1.6.「動作モード」 画面

#### 1.7. デバイスの設定

図1.7に「デバイスの設定」画面を示します。ここでは以下の設定を行います。



図 1.7.「デバイスの設定」画面

#### 1.8. クリエイトフォント

図 1.8.1 に「クリエイトフォント」画面を示します。ここでは「装飾フォント」と「バーコード フォント」の設定を行います。

「装飾フォント」とは、レジデントフォントに対して倍率や回転角度、連番機能等を任意に設定 し、それらの設定を反映させた状態のフォントを1つのフォントとして登録したものです。アプリ ケーションソフトの書類上にデータを入力し、そのデータのフォントを装飾フォントにすることに より、印字結果には倍率や回転角度、連番等の設定が反映されます(アプリケーションソフトの編 集画面上には反映されません)。「バーコードフォント」とは、アプリケーションソフトの書類上に 入力したデータのフォントをバーコードフォントにすることにより、印字の際にはそのデータがバ ーコード化されるというものです。



装飾フォントとバーコードフォントは合計 70 個まで登録可能です。

図 1.8.1. 「クリエイトフォント」 画面



図 1.8.2.「装飾フォントの登録」画面



図 1.8.3. 「バーコードフォントの登録」画面

(21)ストリングフォントとして登録するか、ファイルフォントとして登録するか選択します。ストリングフォントとファイルフォントの違いは、バーコードデータの指定方法にあります。ストリングフォントの場合、バーコードデータは直接ストリングフォントを利用するアプリケーションの書類上に入力してください。

例) <u>491234512345</u>

下線部のフォント種をストリングフ ォントにしてください。

ファイルフォントの場合、バーコー ドデータは別途作成したデータファ イルに記述し、ファイルフォントを 利用するアプリケーションの書類上 にはそのデータファイルの絶対パス 名を入力してださい。

例) <u>C:¥bar.dat</u>

バーコードデータを記述した 「\*. dat」というデータファイルを テキスト形式で作成し、下線部のフ オント種をファイルフォントにして ください。

両フォントともチェックデジットの 値は自動計算されます。



#### 図 1.8.4.「UPC-A 詳細設定」 画面

【注意】

※プリンタドライバのクリエイトフォントでは、UPC アドオンコードは未対応となり ます。

#### ※)連番設定例

図 1.8.2(19)、図 1.8.3(24)の連番設定における各項目の内容を以下に示します。

```
有効・無効
```

同一発行枚数

連番有効桁数

下位無効桁数

増減値

:連番設定を有効にするか無効にするか選択します。無効にする際は 図1.8.2(11)の装飾情報設定が有効になっている必要があります。 16 進モード・10 進モード : 連番の対象を 16 進数とみなすか 10 進数とみなすか設定します。 :何枚発行する度に番号を加算するか設定します。 :連番毎の加算値または減算値を設定します。 :連番させる桁数を設定します。 :連番させる最小桁以下の桁数を設定します。

モード:16進モード 同一発行枚数:2 印字データの初期値:00F8001 とした場合

増減値:5 連番有効桁数:2 下位無効桁数:3

連番有効桁は図1.8.5に示すようになります。





連番動作は図 1.8.6 に示すようになります。

発行枚数	印字データ	t
1 枚目 · · · · · · · ·	00 <u>F8</u> 001	
2 枚目 · · · · · · · · ·	00 <u>F8</u> 001	向一完行仪致 2
3枚目 · · · · · · · · ·	00 <u>FD</u> 001	
4 枚目 · · · · · · · ·	00 <u>FD</u> 001	
5 枚目 · · · · · · · · ·	00 <u>02</u> 001	
6 枚目 · · · · · · · · ·	00 <u>02</u> 001	
7 枚目 · · · · · · · ·	00 <u>07</u> 001	
8枚目 · · · · · · · ·	00 <u>07</u> 001	
図 1.8	8.6. 連番重	协作

図1.8.3の(22)「バーコード種」で選択したバー コードに対応した詳細設定ダイアログが表示さ れます。以下に登録可能なバーコードの種類を 示します。

```
UPC-A
UPC-E
JAN-8/EAN-8
JAN-13/EAN-13
CODE39
CODE93
CODE128 (128A, 128B, 128C)
GS1-128 (UCC/EAN-128)
ITF
インダストリアル 2of5
マトリックス 2of5
CODABAR (NW-7)
カスタマバーコード
QRコード(モデル1)
QRコード(モデル2)
QR = -F(\neg A \neg D \neg QR)
PDF417
MAXI コード
GS1 データマトリックス(ECC200)
マイクロ PDF
合成シンボル
```

1.9. ユーティリティ

図 1.9 に「ユーティリティ」画面を示します。ここではプロパティの各タブで設定した値をイニ シャルファイルとして保存したり、保存されたイニシャルファイルを読み込むことにより、各設定 を一括設定することができます。

■ SATO PT408e 印刷設定 ブリンタ 用紙 動作モード デバイスの設定 クリエイトフォント ノーティッティ TrueTypeフォント ドライバプロパティの保存	<ul> <li>(1) イニシャルファイルとして保存するファイルの保存先を直接指定します。拡張子は「ini」にしてください。</li> <li>(2) ファイル参照ダ イアログを利用して保存先を指定します。</li> </ul>
ファイル名	(3)保存先指定後にクリックしてください。
保存	(4) 読込むイニシャルファイルを直接指定します。
ドラ・ハバプロパティの読み込み ファ・イル名	(5)読込むイニシャルファイルを、ファイル参照ダイア ログを利用して指定します。
読み込み	(6)読込むイニシャルファイルを指定後にクリックし てください。
説明 ニニーにマウスカーンル位置についての説明が表示されます。	
1 0K キャンセル 適用(A)	

図1.9.「ユーティリティ」画面

#### 1.10. サトー専用ポートの追加設定手順

「印刷先のポート」に「サトー専用ポート」を選択すると、各ポートに対して詳細な設定が可能 となります。以下にサトー専用ポートの追加手順と各ポートの設定手順を示します。

#### 1.10.1. サトー専用ポートの追加手順

図 1.10.1.1 に「ポート」画面を示します。

	→ SATO PT408eのプロパティ             全般             全般             ★             SATO PT408eのプロパティ             SATO PT408e             SATO PT408e
	印刷するポード(P) ドキュメンドは、チェック ボックスがすンになっているポートのうち、最初に利用可能なもので 印刷吃れます。 ポート 説明 フリンタ (COM4: シリアル ポート) FILE: ファイルへ出力 アTCO_SATO_PT200e/PT408e_SATO_PT408e USB004 USB の仮想プリンタ ポー SATO RT308R IP_1282 標準の TCP/IP ポート SATOSATO TR COM
〔1)「ポートの追加 ( <u>T</u> ) …」をクリックして ください。図 1. 10. 1. 2 に示すダイアログ が表示されます。	ボートの追加(I) ボートの削除(D) ボートの構成(C) マ 双方向サポートを有効にする(E) フリンタ ブールを有効にする(N)
	<u>OK</u> *ャンセル 適用(A) 図 1. 10. 1. 1. 「ポート」画面

(2)「SATO PT … Port Monitor」の中から、ご使用 になる接続先デバイスに対応したものを選択し「新 しいポートの種類(N)…」ボタンをクリックしてください。 図 1.10.1.3~図 1.10.1.5 に示すように、追加する プリンタ ポート 23 ポートに対応したダイアログが表示されます。 利用可能なポートの種類(A): SATO PT200e/PT408e/PT412e COM Port Monitor SATO PT200e/PT408e/PT412e LAN Port Monitor SATO PT408e/PT412e USB Port Monitor SATO SR COM Port Monitor SATO SR LAN Port Monitor SATO SR LPT Port Monitor 接続先デバイスが COM ポートのとき選択してください。 ٠ 接続先デバイスがLANポートのとき選択してください。 Ŧ 接続先デバイスが USB ポートのとき選択してください。. 新しいポートの種類(N)... 新しいボート(P)... キャンセル 図 1.10.1.2. 「ポート追加」ダイアログ

# ①シリアル (SATO PT COM) ポート (3) 接続先のボート名を設定 してください。 (4) 出力するデ バ イス名を 選択してください。

図 1.10.1.3.「SATO COM ポートの追加」ダイアログ

#### ②LAN (SATO PT LAN) ポート

(3) 接続先のポート名を設定してください。	SATO LANポートモ	ニタの追加	X	
<ul> <li>(4) プリンタに設定されている</li> <li>IP アドレスを入力してくだ さい。IP アドレス設定方法</li> <li>に関しては、</li> <li>「PT200e/PT408e/PT412e</li> <li>プリンタ設定ツール説明書」</li> <li>を参照してください。</li> </ul>	ポートモニタ名 LAN設定 IPアドレス ポート	192.168.0.1 1024	ポートを追加する キャンセル	(5) プリンタに設定されてい ▲ るポート番号を 1~9999 で 設定してください。

図 1.10.1.4.「SATO LAN ポートの追加」ダイアログ

※ポート名は、他機種で使用していないポート名を指定する必要があります。 同じポート名を使用した場合には、他機種のポートが選択される場合があります。

#### ③USB (SATO PT USB) ポート 「USB インタフェースマニュアル」も参照してください。



図 1.10.1.5.「SATO USB ポートの追加」ダイアログ

※ポート名は、他機種で使用していないポート名を指定する必要があります。 同じポート名を使用した場合には、他機種のポートが選択される場合があります。

#### 1.10.2. サトー専用ポート設定手順

図 1.10.2.1 に「ポート」画面を示します。



SATO COMポートモ	ニタの設定	(1) COM ポートを選択します。
RS-232C設定		(2)ポーレートを選択します**)。
COMボート ポーレート		(3)パリティビットを選択します*)。
パリティ	NONE	
データビット	8bit	※)(2)、(3)の設定値はプリンタ側の設定値と 等しくしてください。
ストップビット	1bit	(4) 選択されている COM ポートを自動で設定
	RS-232C 自動設定 🔸	
(	OK ++>tu	

図 1.10.2.2 に「SATO COM ポートの設定」ダイアログを示します。

図 1.10.2.2.「SATO COM ポートの設定」ダイアログ

①シリアル (SATO PT COM) ポート

#### ②LAN (SATO PT LAN) ポート

図 1.10.2.3 に「SATO LAN ポートの設定」ダイアログを示します。

ATO LANポートモニタの	の設定	(1) ネットワークに接続されているプリンタの IP アドレス を入力してください。 IP アドレス設定方法
LAN設定 IPアドレス	192.168.0.1	に関しては、「PT200e/PT408e/PT412e プリ ンタ設定ツール説明書」を参照してくださ い。 (2) プリンタに設定されているポート番号を
ポート	1024	(2) クリンタに設定されているホート番号を 1~9999 で設定してください。
	接続チェック	(3) プリンタとの TCP/IP コネクションチェックを行います。
送受信リトライ間隔 送受信リトライ間隔は	100 ミリ秒(50~3000) ← 通常変更する必要はありません。	(4)送受信のリトライ間隔を設定します。
通信タイムアウト値	60 秒(1~3600) ←	(5)通信のタイムアウトを設定します。
タイムアウト値は、ブリ 同じ値を設定してくださ	ルタの(SocketTimeOut)と れい	
ОК	キャンセル	

図 1.10.2.3.「SATO LAN ポートの設定」ダイアログ

#### ③USB (SATO PT USB) ポート

「USB インタフェースマニュアル」も参照してください。 図 1. 10. 2. 4 に「SATO USB ポートの設定」ダイアログを示します。



(1) りりの電源が入っているが確認してください。 (2) USB ケーブルが接続しているか確認してください。

(c)

図 1.10.2.4.「SATO USB ポートの設定」ダイアログ

OK

#### 2. インストーラ起動手順

2.1. プリンタメニュー画面



#### 図 2.1 プリンタメニュー画面

「SATO アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットしてください。自動的<sup>※1</sup> に図 2.1 に示す画 面が表示されますので、「プリンタドライバ」をクリックします。

※1 図 2.1の画面が自動的に表示されない場合は、アクセサリ CD-ROM 内の「AccInstall.exe」を ダブルクリックしてください。

#### 2.2. プリンタドライバ画面



#### 図 2.2 プリンタドライバ画面

「図 2.2 プリンタドライバ画面」の「MODEL」で「ラパンシリーズ」を選択し、

「インストール」をクリックすると、「3. インストール手順」 「アンインストール」をクリックすると、「4. アンインストール手順」

に進みます。

#### 2.3. プリンタドライバのインストール方法選択画面

レンシーシェア ほんか 記名 大いちょう 株式会社サーム (以下サトーという)のソフトウェ Windows ジリンター・インフトウェーン Windows ジンクトウェーン	ア製品である アペトアンア・ウェア アペトアリントウェア
製品というを使用されたお客様は、ソフトリェア り契約します。ソフトウェア製品を使用するため」 品をインストールした時点でお客様は本契約書 ものといたします。本契約書以外に別途書面に、	製品に関レスのとお に本ソフトウェア製 C アンインストール の諸条件を承諾した よる契約または合意
がある場合は、その書面の諸条件の内容が優う す。 【ご使用条件】サトープリンタをご使用になる目的	たすることといたしま
ソフトリェアをご使用いたごすよう。本美約書。 合いは、「次へ」をクリックしてください。同意いた 「キャンセル」をクリックし、終了してください。	に同意いいというとつ場 」だけない場合には、

図 2.3 プリンタドライバのインストール方法選択画面

「2.1 プリンタメニュー画面」でプリンタ名をダブルクリックすることにより、本画面が表示されます。

「次へ」 「インストール」選択時は、「3. インストール手順」へ進みます。 「アンインストール」選択時は、「4. アンインストール手順」へ進みます。

「キャンセル」 処理を中止し、本画面を閉じます。

#### 3. インストール手順

#### 3.1. プリンタドライバ インストール画面

ブリンタの選択			
SATO PT200e SATO PT408e SATO PT412e		*	
)%			100%
キャンセル	þ		次へ
プリンタの名称	SATO PT408e		
- プリンタステー	タス監視モニタをスタ	マートアップに登録する	特殊設定

図 3.1.1 プリンタドライバ インストール画面

「プリンタの選択」 でインストールするプリンタを選択し、「プリンタの名称」 にプリンタ名称を入 カしてください。「次へ」をクリックするとインストール処理を開始します。

「次へ」をクリックすると、Windows XP/Server2003/Vista/Server2008 では「図 3.1.2 セキュリティ警告画面」が表示されますので、「このドライバソフトウェアをインストールします(<u>1</u>)」を選択してください。(Windows XP/Server2003/Server2008 ではメッセージ内容が異なります。インストール継続を選択してください。)

「キャンセル」をクリックするとインストール処理をキャンセルします。

プリンタを選択した時点で「プリンタの名称」に選択したプリンタの名称がコピー表示されます。 本画面での他の機能については以下の通りです。

「特殊設定」

インストールの条件を指定します。詳細は「3.5 特殊設定画面」を参照してください。 「バージョン表示」

タイトルバー上でマウスを右クリックしてバージョンを表示することができます。

※ 「次へ」をクリックするとインストール処理を開始しますが、Vista の場合 0S の動作状況 により、「3.2 接続先ポート指定画面」への移行に時間がかかる場合があります。



#### 図 3.1.2 セキュリティ警告画面

#### 3.2. 接続先ポート選択画面

接続先ポート指定	接続先ポート指定
プリンタに接続されているインタフェースを選択してください。	プリンタに接続されているインタフェースを選択してください。
● RS-2320インタフェース	◎ RS-2320インタフェース
€ IEEE1284インタフェース	C IEEE1284インタフェース
○ LAN/無線LANインタフェース	○ LAN/無線LANインタフェース
C USBインタフェース	C USBインタフェース
<b>戻</b> る 沈へ	<b>戻</b> る 沐へ

図 3.2.1 PT408e/PT412e 接続先ポート指定画面 図 3.2.2 PT208e 接続先ポート指定画面

プリンタに接続されているインタフェースを選択し、「次へ」をクリックすると

- ・「RS-232C インタフェース」選択の場合
   ・「LAN/無線 LAN インタフェース」選択の場合
   ・「USB インタフェース」選択の場合
   「3. 3. 4 SATO USB ポート登録画面」

へ進みます。

「戻る」をクリックすると「3.1 プリンタドライバ インストール画面」へ戻ります。

#### 3.3. ポート選択画面

3.3.1. シリアルポート選択画面

ポート選択	
☞ SATOポート(推	獎)
○ 標準ポート	
OK	キャンセル

シリアルポートを「SATO ポート(推奨)」、「標準ポート」のいずれかを選択し、「OK」をクリックし ます。「SATO ポート(推奨)」を選択した場合は「3.3.2 SATO COM ポート登録画面」へ進みます。 「キャンセル」をクリックすると「3.1 プリンタインストール画面」へ戻ります。

ここでは「SATO ポート(推奨)」を選択してください。

#### 3.3.2. SATO COM ポート選択画面

TO COMポート名	
接続先のポート名( <u>E</u> ):	ОК
	++>zh
出力テハイス名(U):	
COM1:	•

図 3.3.2 SATO COM ポート登録画面

「接続先のポート名」に登録する COM ポート名を入力して、「OK」をクリックしてください。「OK」 をクリック後、インストール処理を再開し、「3.4 インストールの終了画面」へ進みます。

「キャンセル」をクリックすると、「3.1 プリンタドライバインストール画面」へ戻ります。

#### 3.3.3. SATO LAN ポート登録画面

ポートモニタ名		ポートを追加する
LAN設定		
IPアドレス	192.168.0.1	11/200
ポート	1024	

図 3.3.3 SATO LAN ポート登録画面

印刷対象の「IP アドレス」、「ポート」を入力して、「ポートモニタ名」に登録する LAN ポート名を 入力してください。「OK」をクリックすると SATO LAN ポートを登録して、インストール処理を再開し、 「3.4 インストールの終了画面」へ進みます。

「キャンセル」をクリックすると、「3.1 プリンタドライバインストール画面」へ戻ります。

#### 3.3.4. SATO USB ポート登録画面

™ USBポート名	<u> </u>
アトッ・イス はじめにフリンタの電源を入れ、フリンタとUSBのケーブル接続を行	行って下さい。
接続先のホ <sup>®</sup> ート名(E):	OK
7%)2%名(P):	(キャンセル)
SATO PT408e	
出力デバイス名(0):	
58e=598e78081	•

図 3.3.4 SATO USB ポート登録画面

「接続先のポート名」に登録する USB ポート名を入力して、「OK」をクリックしてください。「OK」 をクリック後、インストール処理を再開し、「3.4 インストールの終了画面」へ進みます。 「キャンセル」をクリックすると、「3.1 プリンタドライバインストール画面」へ戻ります。

### 3.4. インストールの終了画面



図 3.4 インストールの終了画面

インストールの処理を終了すると、本画面が表示されます。「OK」をクリックして処理を終了させて ください。

#### 3.5. 特殊設定画面

インストールするプリンタ数	1	OK I
		キャンセル
□ 言語モニタをインストールし	tal I	
週常は、言語モニタをイノスト 双方向を使用しない環境のみ	・ニルします。 ・チェックボックスを(	DNにしてください。

#### 図 3.5 特殊設定画面

「3.1 プリンタドライバインストール画面」で「特殊設定」をクリックすると表示される画面です。

「インストールするプリンタ数」

インストールするプリンタ数を入力します。

指定範囲は1~100です。

初期値は1となっていますが、ここで複数のプリンタ数を指定すると、インストールされる プリンタ名は、

SATO PT408e\_001、SATO PT408e\_002、·····

と、入力されたプリンタ名に、自動でシーケンス番号を付加して登録します。

「言語モニタをインストールしない」

通常は双方向通信を行なうため、チェックボックスを OFF のままとしてください。 双方向通信を使用しない環境の場合のみ、チェックボックスを ON としてください。 4. アンインストール手順

4.1. アンインストール画面



#### 図 4.1 アンインストール ドライバ設定情報保存確認画面

アンインストール起動直後に図 4.1 が表示されます。既にドライバ設定情報を保存しているならば 「はい(Y)」をクリックしてください。ドライバ情報を保存していないならば「いいえ(N)」をクリッ クして、アンインストール作業を中止させてください。

ドライバ情報を保存せずにアンインストールを実行すると、ドライバ使用時に独自に追加した「用紙」や「クリエイトフォント」に関する設定情報も同時に削除されてしまいます。ドライバを再イン ストールした際に、これらの設定を復元するためには、ドライバ設定情報を保存しておく必要があり ます。

ドライバ情報の保存方法については「1.9. ユーティリティ」を参照してください。

#### 4.2. アンインストール プリンタ選択画面

SATO PT408e_0010 SATO PT408e 0009	
SATO PT408e 0008	E
SATO PT408e_0006	
SATO PT408e 0005 ISATO PT408e 0004	<b>.</b>
8	100
•	

図 4.2 アンインストール プリンタ選択画面

表示されているプリンター覧より、アンインストールしたいプリンタを選択します(1 台も選択し ない場合は全プリンタがアンインストール対象となります)。

「次へ」をクリックするとアンインストール処理が開始されます。

「キャンセル」をクリックすると作業を中止します。

- 注1 インストール処理が途中で失敗した場合、アンインストールではなくプリンタプロパティ上 でプリンタ削除を行なった場合、インストールされたファイルがシステムフォルダに残った り、レジストリに情報が残ったままとなります。その場合、プリンター覧にプリンタ名が表 示されないことがありますが、「次へ」をクリックし、アンインストール処理を行なうことに よりインストールされたシステムファイルを削除することができます。
- 注2 複数のプリンタが表示された場合、全てのプリンタを削除しなければ、インストールされた プリンタドライバ関連のファイルは削除されません(その際はプリンタ名の削除のみとなり ます)。 プリンタドライバ関連のファイルは、対象となるプリンタ全てを削除した場合に、完全に削 除します。

#### 4.3. アンインストール 終了画面



図4.3 アンインストール終了画面

アンインストール処理が終了すると図 4.3 の画面が表示されますので、「はい(Y)」をクリックして Windows を再起動させてください。これでプリンタドライバのアンインストール作業は終了です。 「いいえ(N)」を選択した場合には、手動で Windows を再起動させてください。

#### 5. 注意事項

5.1. インストール起動時のエラーメッセージ



図 5.1 起動エラーメッセージ

インストール起動時に、図 5.1 のメッセージが表示される場合があります。このメッセージは、既 に違うバージョンのドライバがインストールされている場合に表示されます。

アンインストール実施後に再度、インストールを行なってください。

- 注1 プリンタドライバのインストールでは、インストール先のシステムフォルダに、既に同名の ファイが存在する場合、上書きコピーを行なえません。従って、図 5.1のメッセージが表示 された場合は、必ずアンインストール処理を行なってください。
- 注2 インストールが途中で失敗した場合、アンインストールを行なわずにプリンタを削除した場合に、システムフォルダにプリンタドライバ関連のファイルが残ってしまい、図 5.1 のメッセージが表示される場合があります。その際はアンインストールを実施後、再度インストールを行なってください。

(そのようなケースの場合、アンインストール画面にプリンタ名が表示されない場合があり ます。「4.2 アンインストール プリンタ選択画面」注1を参照してください。) 5.2. アンインストール時のポート共有メッセージ



図 5.2.1 ポート共有メッセージ

アンインストールするプリンタの接続ポートを、他のプリンタでも使用している場合、「図 5.2.1 ポート共有メッセージ」が表示されます。このメッセージが表示された場合は「図 5.2.2 ポートモニ タの画面」を開き、ポートの共有を外してからアンインストールを行なってください。

08eの( R408 か
:すのて ンタト
- の画印 ペート マ 。

図 5.2.2 ポートモニタの画面